

レジメンcode:	C50-47
適応がん種:	乳癌
レジメン名:	フェスゴ配合皮下注+wPTX
間隔:	3週間

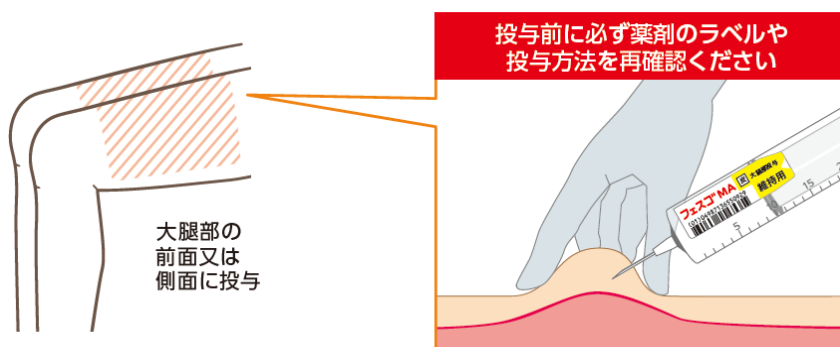
備考

略名	抗がん剤(採用薬品名)	投与量	単位	投与法	投与日
	フェスゴ配合皮下注IN、MA[*1]			皮下注[*2]	d1
PTX	パクリタキセル(タキソール)	80	mg/m ²	点滴(1時間)	d1、8、15

[*1]フェスゴ配合皮下注は**IN(初回用量)**、**MA(維持用量)**の2つの規格があります。

[*2]**大腿部へ皮下投与すること**。注射部位反応が報告されているので、同一箇所へ繰り返し注射することは避け、新たな注射部位は前回の注射部位から少なくとも2.5cm離すこと。〈図1参照〉

〈図1〉



*皮膚が敏感な部位や、皮膚に異常のある部位(傷、発疹、発赤、硬結等)は避けて下さい。

*フェスゴ投与時に翼状針の使用は推奨できません。

【皮下注射】初回投与時 day1

- 1) フェスゴ配合皮下注**IN** 1 V
皮下注 **大腿部に8分**以上かけて投与する。
〈所要時間 ー 〉

【皮下注射】2回目以降 day1

- 1) フェスゴ配合皮下注**MA** 1 V
皮下注 **大腿部に5分**以上かけて投与する。
〈所要時間 ー 〉

*フェスゴ投与終了後、経過観察の時間を待ち、infusion reaction症状があらわれていないことを確認し、次の薬剤を投与して下さい。

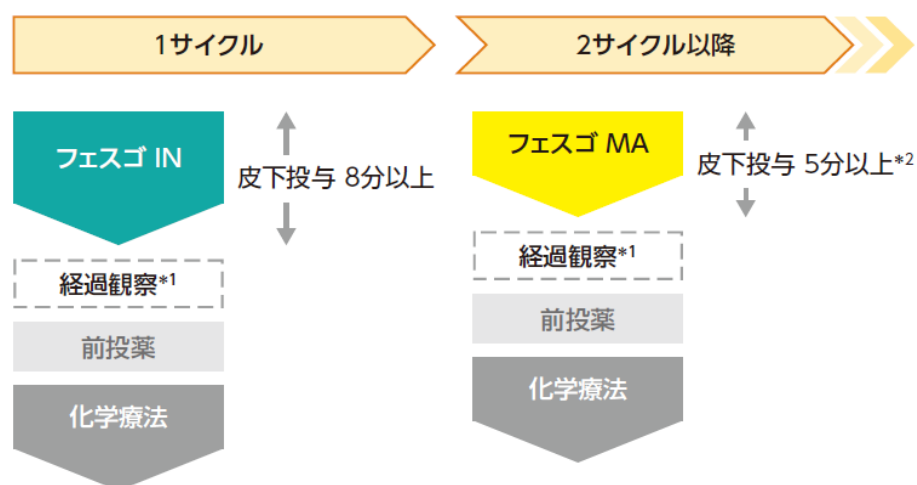
経過観察時間は初回投与時は**30分**、2サイクル目以降は、忍容性が良好であれば**15分**まで短縮できる。

day1、8、15【ケモセーフ使用】

1) ファモチジン	20mg	1 A	
デキサート	6.6mg	1 V	
デキサート	3.3mg	1 A	
ポララミン	5mg	1 A	
生食	50ml	1 本	
	主管①	点滴	15 分
2) 生食	50ml	1 本	
	主管②	点滴	30 分
3) パクリタキセル(タキソール)		80 mg/m ²	【ケモセーフ使用】
ブドウ糖液5%	250ml	1 袋	
	主管③	点滴	1時間 インラインフィルター必須
4) 生食	50ml	1 本	
			フラッシュ

〈所要時間 約2時間30分〉

【投与スケジュール】



● HER2陽性の乳癌における術前・術後薬物療法の
場合：フェスゴの投与期間は12ヵ月までとする

【文献】

FeDeriCa試験:Lancet Oncol. 2021;22(1):85-97 (PMID:33357420)

【適応】

HER2陽性の乳癌

*術前及び術後療法では、術前4サイクル、術後療法として14サイクル(計1年間、18サイクル)投与する。

*予定されていた投与が前回投与日から6週間以上の時は、改めて初回投与量(IN)から開始する。

*フェスゴ投与中は、適宜心機能検査(心エコー等)を行うこと。

◎フェスゴ皮下注の注意事項

*本剤は「皮下投与製剤」のため静脈注射や点滴静脈内注射は行なわないこと。

*シリンジでの保管は、冷蔵庫(2℃～8℃)で24時間まで、室温(20℃～25℃)で4時間まで保管することができる。

1～3サイクル	1サイクル21日間														
	day1	day2	～	day4	day5	～	day8	day9	～	day11	day12	～	day15	～	day21
ダラキューロ(皮下注)	↓						↓						↓		
ボルテゾミブ(皮下注)	↓			↓			↓			↓					
レナデックス(経口)	○	○		○	○		○	○		○	○		○		

4～8サイクル	1サイクル21日間														
	day1	day2	～	day4	day5	～	day8	day9	～	day11	day12	～			day21
ダラキューロ(皮下注)	↓														
ボルテゾミブ(皮下注)	↓			↓			↓			↓					
レナデックス(経口)	○	○		○	○		○	○		○	○				

9サイクル以降	1サイクル28日間		
	day1	～	day28
ダラキューロ(皮下注)	↓		
レナデックス(経口)	○		